平成29年度

# 大学院医工農学総合教育部

# 博士課程(工学領域)学生募集要項

# 前 期 募 集

# Application Guidelines for 2017
# First Call for Applications

**INTEGRATED GRADUATE SCHOOL**

**OF MEDICINE, ENGINEERING, AND AGRICULTURAL SCIENCES**

## DOCTORAL COURSE

**(DIVISION OF ENGINEERING)**

山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI
(http://www.yamanashi.ac.jp)

# 《アドミッション・ポリシー》

## ◇大学院医工農学総合教育部博士課程の理念・目標とアドミッション・ポリシー

［理念・目的］

現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

［教育目標］

研究者もしくは高度な専門技術者として自立して研究活動を行うに必要な深い学識と高度な研究能力並びに高い倫理観を備えた優れた研究者もしくは高度な専門技術者の育成を目指しています。

［アドミッション・ポリシー］

基礎的な研究及び独創的な研究を推進し、現在及び未来世代に貢献することに意欲を持った人を求めます。

工学領域

**・機能材料システム工学専攻**

各種先端ナノデバイスやエレクトロニクス素材開発研究などにおいて、先端的知識と技術を駆使して新規産業分野を開拓し、さらに発展させたいと考えている創造的な人を求めます。

**・情報機能システム工学専攻**

生産システムや情報システムを構成するハードウェア、ソフトウェア、情報通信ネットワークを広い視野から設計、構築、運用でき、国際的なプロジェクトで活躍することを目指す人を求めます。

**・環境社会創生工学専攻**

環境と調和した社会基盤の整備・保全に関する技術開発、自然機能に関する先端的技術の開発、社会の政策・計画における予測・評価手法の開発に関わる専門技術者・研究者を目指す人を求めます。

**・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム**

燃料電池、太陽電池、水素製造、熱電変換などの多様なグリーンエネルギーの変換と貯蔵に関する知識と先端技術を習得し、低炭素社会の実現に向けて国際的に活躍する強い意欲を持った人を求めます。なお、本プログラムは、文部科学省・博士課程教育リーディングプログラム（5年一貫）に採択されています。

# 目　次
# Index

## 学生募集要項　Application Guidelines


日程 …… 1

一般選抜学生募集要項 …… 2

社会人特別選抜学生募集要項 …… 5

外国人留学生特別選抜学生募集要項 …… 8

国際流域総合水管理特別コース学生募集要項 …… 11

グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム学生募集要項 …… 14

共通事項 …… 18

Examination Dates …… 21

General Selection Application Guideline …… 22

Special Selection Application Guideline for Working Members of Society …… 25

Special Selection Application Guideline for Overseas Students …… 28

International Special Doctoral Course for Integrated River Basin Management Application Guideline …… 32

Special Doctoral Program for Green Energy Conversion Science and Technology Application Guideline …… 36

General Information …… 40

## 本学所定の用紙(綴じ込み)　Designated forms (enclosed)

別紙様式１　入学志願票・受験票・検定料受付証明書貼付票
（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム）

Attached form 1 : Entrance Application Form, Examination Admission Slip and Examination Fee Receipt Affixation Sheet
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

別紙様式２　研究業績調書
（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム）

Attached form 2 : List of Research Achievements
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

別紙様式３　研究計画書
（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム）

Attached form 3 : Research Project Plan
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

別紙様式４　受験承諾書
（社会人特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム）

Attached form 4 : Letter of Approval
(Special selection for working members of society,
International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

別紙様式５　履　歴　書
（外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム）

Attached form 5 : Resume
(Special selection for overseas students,
International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

別紙様式６　入学試験出願資格認定審査調書
（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・国際流域総合水管理特別コース・グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム）

Attached form 6 : Examination Form for the Approval of Application Requirements
(General selection, Special selection for working members of society, Special selection for overseas students, International special doctoral course for integrated river basin management, Special doctoral program for green energy conversion science and technology)

〈お知らせ〉
博士課程工学領域では、下記の日程により『後期募集』も実施いたします。
◎募集要項配布予定時期：平成28年９月上旬
◎試 験 実 施 予 定 日：平成28年12月10日(土)
※詳細については、右記までお問い合わせください。

〈**Notice**〉
There will be a second call for applications for the Ph. D program in the field of engineering. The pertinent dates are below.
◎ Scheduled date for distribution of entrance requirements : Beginning of September, 2016
◎ Scheduled testing date : December 10 (Saturday), 2016
**※Contact for details : See the box at right**


《 問い合わせ先 》
山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510　甲府市武田４丁目４-37
電話 055-220-8046

《 References 》
Department of Academic Affairs Support
Office of Admissions, University of Yamanashi
4 - 4 - 37 Takeda Kofu-city,
Yamanashi-ken 400-8510 Japan
Tel: 055-220-8046

## 日　程

<table>
<tr><th colspan="2">項目 ＼ 募集区分</th><th>一般選抜</th><th>社会人特別選抜</th><th>外国人留学生特別選抜</th><th>国際流域総合水管理特別コース</th><th>ｸﾞﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰ変換工学特別教育プログラム</th></tr>
<tr><td colspan="2">出願期間</td><td colspan="5">平成28年６月20日（月）～６月24日（金）<br>（郵送の場合は、出願期間内に本学必着とします。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">出願資格審査</td><td colspan="5">出願資格によっては、事前の出願資格審査が必要ですので、<br>各募集要項における出願資格の【注】を参照してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">試験日</td><td colspan="5">平成28年７月９日（土）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合格者の発表</td><td colspan="5">平成28年７月15日（金）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入学手続</td><td>平成28年10月入学</td><td colspan="5">平成28年９月16日（金）</td></tr>
<tr><td>平成29年４月入学</td><td colspan="5">平成29年３月８日（水）～３月15日（水）</td></tr>
</table>

# 一般選抜学生募集要項

## 1 募集人員

| 専　攻　名 | 募集人員 |
|---|---|
| 機能材料システム工学専攻 | ５人 |
| 情報機能システム工学専攻 | ４人 |
| 環境社会創生工学専攻 | 10人 |

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

（１）修士の学位又は学校教育法第104条第１項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの方

（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方

（６）外国の学校、上記の（４）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方

（７）文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）

（８）本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の（７）又は（８）により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、19ページの「6 出願資格認定審査について」を参照してください。

## 3 出願手続

（１）出願期間：平成28年６月20日（月）～６月24日（金）

ア　郵送の場合は、本要項添付の「出願用封筒」を使用し、書留速達郵便で送付してください。
　　出願期間内に本学必着とします。

イ　持参の場合は、出願期間中の毎日９時から16時30分の間に教学支援部入試課窓口において受け付けます。

（２）提出先：山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510　甲府市武田４丁目４－37

電話　055-220-8046

## ４　出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

| 出願書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| ① 検定料受付証明書<br>貼付票<br>（入学検定料<br>30,000 円） | 本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の**窓口で**振込んでください。**ＡＴＭ（現金自動預払機）での振込はしないでください。**<br>振込手続後、受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」の原本を「検定料受付証明書貼付票」に貼り付けて、出願時に提出してください。（金融機関の受付局日附印が押印されていることを確認）<br>※東日本大震災被災者に対する入学検定料免除：下記の【入学検定料免除について】を確認してください。 |
| ② 入学志願票<br>受験票 | 入学志願票については、別紙様式１－１（裏面にも）に必要事項を記入してください。<br>写真は、出願前３か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。（コピー等は不可） |
| ③ 成績証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・出願資格の（１）～（６）により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。 |
| ④ 修士課程修了<br>（見込）証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。<br>・出願資格の（２）又は（３）により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 |
| ⑤ 修士の学位論文等 | ・修士の学位等を有する方で、修士論文の審査を受けた方は修士論文の写しまたはその要約（2000字(英語の場合は500words)程度）を、特定の課題についての研究の成果の審査を受けた方は研究成果の要約（2000字(英語の場合は500words)程度）またはそれに相当するものを提出してください。<br>・上記以外の方は、研究業績調書(別紙様式２)及びその内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等代表的なもの１０編以内)を提出してください。 |
| ⑥ 研究計画書 | 別紙様式３を提出してください。 |
| ⑦ 入学願書提出者票<br>あて名票 | 本要項添付のものに、必要事項を記入してください。 |
| ⑧ 返信用封筒 | 本要項添付のものに、あて先を明記し、362円分の郵便切手を貼り付けてください。<br>入試課窓口に持参する方は不要です。 |
| ⑨ 住民票<br>（国籍が日本国<br>以外の方のみ） | 住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。<br>住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。 |
| ⑩ その他 | 改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。 |

【入学検定料免除について】

山梨大学では、東日本大震災により被災した山梨大学入学志願者の平成29年度選抜試験入学検定料の免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。申請手続等、詳細については、山梨大学ホームページ（http://www.yamanashi.ac.jp）で確認してください。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

（１）出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**

（２）入学希望時期（４月入学、１０月入学）を記載欄に必ず記入してください。
　　なお、出願手続後は入学希望時期の変更はできませんので、ご留意ください。

（３）出願手続後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。また、記載事項の変更は認めません。

（４）提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

（５）出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。

## ５　選 抜 方 法

入学者の選抜にあたっては、修士の学位論文等の審査、口述試験（研究計画に関する試問等）、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

## ６　試験日時及び場所

（１）試験日時

| 試　　験　　日 | 試験区分 | 試験時間 |
|---|---|---|
| 平成28年７月９日(土) | 口述試験 | ９:００～ |

（２）試験場

山梨大学甲府東キャンパス　Ａ－２号館　他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

# 社会人特別選抜学生募集要項

本博士課程では、各種の研究機関、企業等で研究開発などに活躍中の社会人を在職のまま大学院に受け入れ、併せて教育研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものであります。この趣旨に基づき、優れた専門知識と十分な研究業績を有する社会人について、特別選抜による学生募集を実施します。

## １　募 集 人 員

| 専　　攻　　名 | 募集人員 |
|---|---|
| 機能材料システム工学専攻 | 若干人 |
| 情報機能システム工学専攻 | 若干人 |
| 環境社会創生工学専攻 | 若干人 |

## ２　出 願 資 格

官公庁又は企業等に勤務し、所属長から推薦を受け入学後もその身分を有する方で、次の各号のいずれかに該当する方

（１）修士の学位又は学校教育法第104条第１項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方

（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方

（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方

（６）外国の学校、上記の（４）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方

（７）文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）

（８）本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の(７)又は(８)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、19ページの「6 出願資格認定審査について」を参照してください。

## ３　出 願 手 続

（１）出願期間：平成28年６月20日(月)～６月24日(金)

ア　郵送の場合は、本要項添付の「出願用封筒」を使用し、書留速達郵便で送付してください。
出願期間内に本学必着とします。

イ　持参の場合は、出願期間中の毎日９時から16時30分の間に教学支援部入試課窓口において受け付けます。

（２）提出先：山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510　甲府市武田４丁目４－37
電話　055-220-8046

## ４　出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

| 出願書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| ① 検定料受付証明書<br>貼付票<br>（入学検定料<br>30,000円） | 本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の**窓口で**振込んでください。**ＡＴＭ（現金自動預払機）での振込はしないでください。**<br>振込手続後、受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」の原本を「検定料受付証明書貼付票」に貼り付けて、出願時に提出してください。（金融機関の受付局日附印が押印されていることを確認）<br>※東日本大震災被災者に対する入学検定料免除：下記の【入学検定料免除について】を確認してください。 |
| ② 入学志願票<br>受験票 | 入学志願票については、別紙様式１－１（裏面にも）に必要事項を記入してください。<br>写真は、出願前３か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。（コピー等は不可） |
| ③ 成績証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・出願資格の（１）～（６）により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。 |
| ④ 修士課程<br>修了証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。<br>・出願資格の（２）又は（３）により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。 |
| ⑤ 研究業績を証明する書類等 | 研究業績調書（別紙様式２）及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等代表的なもの10編以内）を提出してください。 |
| ⑥ 研究計画書 | 別紙様式３を提出してください。 |
| ⑦ 受験承諾書 | 別紙様式４を提出してください。 |
| ⑧ 入学願書提出者票<br>あて名票 | 本要項添付のものに、必要事項を記入してください。 |
| ⑨返信用封筒 | 本要項添付のものに、あて先を明記し、362円分の郵便切手を貼り付けてください。<br>入試課窓口に持参する方は不要です。 |
| ⑩ 住民票<br>（国籍が日本国以外の方のみ） | 住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。<br>住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。 |
| ⑪ その他 | 改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。 |

【入学検定料免除について】

山梨大学では、東日本大震災により被災した山梨大学入学志願者の平成29年度選抜試験入学検定料の免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。申請手続等、詳細については、山梨大学ホームページ（http://www.yamanashi.ac.jp）で確認してください。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

（１）出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**

（２）入学希望時期（４月入学、10月入学）を記載欄に必ず記入してください。
　　なお、出願手続後は入学希望時期の変更はできませんので、ご留意ください。

（３）出願手続後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。また、記載事項の変更は認めません。

（４）提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

（５）出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。

## ５　選 抜 方 法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、口述試験（研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

## ６　試験日時及び場所

（１）試験日時

| 試　　験　　日 | 試験区分 | 試験時間 |
|---|---|---|
| 平成28年７月９日(土) | 口述試験 | ９:００～ |

（２）試験場

山梨大学甲府東キャンパス　Ａ－２号館　他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

# 外国人留学生特別選抜学生募集要項

本博士課程では、外国人（留学生）(博士課程における修学を目的として入国しようとする方及びすでに入国している方）を積極的に受け入れ、学問の急速な国際化や国際的学術協力の実を一層上げようとするものであります。この趣旨に基づき、博士課程の学生にふさわしい専門知識と研究業績を有する外国人（留学生）について、特別選抜による学生募集を実施します。

## １　募 集 人 員

| 専　　攻　　名 | 募集人員 |
|---|---|
| 機能材料システム工学専攻 | 若干人 |
| 情報機能システム工学専攻 | 若干人 |
| 環境社会創生工学専攻 | 若干人 |

## ２　出 願 資 格

日本国籍を有しない方で、次の各号のいずれかに該当する方

（１）修士の学位又は学校教育法第104条第１項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの方

（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方

（６）外国の学校、上記の（４）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方

（７）文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）

（８）本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の(７)又は(８)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、19ページの「6 出願資格認定審査について」を参照してください。

## ３　出 願 手 続

（１）出願期間：平成28年６月20日(月)～６月24日(金)

ア　郵送の場合は、本要項添付の「出願用封筒」を使用し、書留速達郵便で送付してください。
出願期間内に本学必着とします。

イ　持参の場合は、出願期間中の毎日９時から16時30分の間に教学支援部入試課窓口において受け付けます。

（２）提出先：山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510　甲府市武田４丁目４－37
電話　055-220-8046

## ４　出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

| 出願書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| ① 検定料受付証明書貼付票<br>（入学検定料30,000円） | ・本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の**窓口で**振込んでください。**ＡＴＭ（現金自動預払機）での振込はしないでください。**<br>振込手続後、受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」の原本を「検定料受付証明書貼付票」に貼り付けて、出願時に提出してください。（金融機関の受付局日附印が押印されていることを確認）<br>・日本国外で手続する方は、【日本国外から入学検定料を送金する場合の注意事項】を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。<br>・日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、入学検定料は不要です。<br>※東日本大震災被災者に対する入学検定料免除：下記の【入学検定料免除について】を確認してください。 |
| ② 入学志願票<br>受験票 | 入学志願票については、別紙様式１－２に必要事項を記入してください。<br>写真は、出願前３か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。（コピー等は不可） |
| ③ 成績証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・出願資格の（１）～（６）により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。<br>＊英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。 |
| ④ 修士課程修了（見込）証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。<br>・出願資格の（２）又は（３）により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。<br>＊英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。 |
| ⑤ 研究業績を証明する書類等 | 研究業績調書（別紙様式２）及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等代表的なもの10編以内）を提出してください。 |
| ⑥ 研究計画書 | 別紙様式３を提出してください。 |
| ⑦ 履歴書 | 別紙様式５を提出してください。 |
| ⑧ 住民票 | 住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。<br>住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。 |
| ⑨ 入学願書提出者票あて名票 | 本要項添付のものに、必要事項を記入してください。 |
| ⑩ 返信用封筒 | 本要項添付のものに、あて先を明記し、362円分の郵便切手を貼り付けてください。<br>入試課窓口に持参する方は不要です。 |
| ⑪ その他 | 改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。 |

【入学検定料免除について】

山梨大学では、東日本大震災により被災した山梨大学入学志願者の平成29年度選抜試験入学検定料の免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。申請手続等、詳細については、山梨大学ホームページ（http://www.yamanashi.ac.jp）で確認してください。

【日本国外から入学検定料を送金する場合の注意事項】

送金時に必要な手数料（①振込銀行手数料【海外銀行分】と②支払銀行手数料【山梨中央銀行】の両方）は、志願者本人が全額負担し、必ず本学の口座に入学検定料30,000円が入金されるように送金してください。また、振込銀行が支払銀行の【山梨中央銀行】に直接送金できない場合、仲介する銀行の手数料も必要になります。

| 志　願　者　負　担　分 | | | |
|---|---|---|---|
| ① 振込銀行手数料<br>【海外銀行分】 | 日本への送金分 | | |
| | 入学検定料<br>30,000円 | ② 支払銀行手数料<br>【山梨中央銀行分】 | ③ 仲介銀行手数料<br>【仲介銀行分】 |

【振込方法】
送金種類：電信送金
支払方法：銀行振込
送金額：30,000円+送金時に必要な手数料
※1　手数料は、志願者本人が、全額負担することを取扱銀行へ伝えてください。
※2　①および③は取扱銀行により異なりますので、送金をおこなう銀行で確認してください。

【振込口座】
銀行名：山梨中央銀行武田通支店
住所：山梨県甲府市武田２丁目１１－１
金融機関コード：ＹＣＨＢＪＰＪＴ
預金種別：普通預金
口座番号：６３０１８６
口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田４丁目４－３７）

※　送金後、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。
※　日本国外からの送金は、入金確認作業等に時間がかかるため、出願期間までに入金確認ができるよう早めに振込をしてください。
※　入金額が不足している場合は、出願を受付することができません。また、入金額が超過している場合は、超過分を返金することはできません。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。
（1）出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
（2）入学希望時期（４月入学、１０月入学）を記載欄に必ず記入してください。
　　なお、出願手続後は入学希望時期の変更はできませんので、ご留意ください。
（3）出願手続後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。また、記載事項の変更は認めません。
（4）提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
（5）出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。

## 5　選 抜 方 法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、口述試験（研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本募集においては、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行っています。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除する事があります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打合せの時に連絡します。

## 6　試験日時及び場所

（1）試験日時

| 試　　験　　日 | 試験区分 | 試験時間 |
|---|---|---|
| 平成28年７月９日(土) | 口述試験 | 9:00～ |

（2）試験場
山梨大学甲府東キャンパス　Ａ－２号館　他
※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

# 国際流域総合水管理特別コース　学生募集要項

世界の水問題に対処するためには、専門家がお互いに協力しあう国際的人材ネットワークの形成が必要です。これは、世界の水問題が一国では解決し得ない問題も含んでいるためです。そして、このネットワークの中核を構成する人として、国際的に評価される研究ができ、研究成果を実流域に適用できる実務能力を持っている人が必要になっています。

本コースは、そのような人を養成するために、博士課程環境社会創生工学専攻の中に設けられています。

## １　募 集 人 員

| 専　　攻　　名 | 募集人員 |
|---|---|
| 環境社会創生工学専攻<br>国際流域総合水管理特別コース | 若干人 |

## ２　出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する方

（１）修士の学位又は学校教育法第104条第１項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの方

（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方

（６）外国の学校、上記の（４）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方

（７）文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）

（８）本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の(７)又は(８)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、19ページの「6 出願資格認定審査について」を参照してください。

## ３　出 願 手 続

（１）出願期間：平成28年６月20日(月)～６月24日(金)

ア　郵送の場合は、本要項添付の「出願用封筒」を使用し、書留速達郵便で送付してください。
出願期間内に本学必着とします。

イ　持参の場合は、出願期間中の毎日９時から16時30分の間に教学支援部入試課窓口において受け付けます。

（２）提出先：山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510　甲府市武田４丁目４－37
電話　055-220-8046

## ４　出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

| 出願書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| ① 検定料受付証明書<br>貼付票<br>（入学検定料<br>30,000円） | ・本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の**窓口で**振込んでください。**ＡＴＭ（現金自動預払機）での振込はしないでください。**<br>振込手続後、受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」の原本を「検定料受付証明書貼付票」に貼り付けて、出願時に提出してください。（金融機関の受付局日附印が押印されていることを確認）<br>・日本国外で手続する方は、【日本国外から入学検定料を送金する場合の注意事項】を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。<br>・日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、入学検定料は不要です。<br>※東日本大震災被災者に対する入学検定料免除：下記の【入学検定料免除について】を確認してください。 |
| ② 入学志願票<br>受験票 | 入学志願票については、別紙様式１－２に必要事項を記入してください。<br>写真は、出願前３か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。（コピー等は不可） |
| ③ 成績証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・出願資格の（１）～（６）により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。<br>＊英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ④ 修士課程修了<br>（見込）証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。<br>・出願資格の（２）又は（３）により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。<br>＊英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑤ 研究業績を<br>証明する書類等 | 修士の学位を有する方は学位論文の写し、それ以外の方は、研究業績調書（別紙様式２）及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等代表的なもの10編以内）を提出してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑥ 研究計画書 | 別紙様式３を提出してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑦ 受験承諾書 | 社会人の方で、現職のまま本学に在籍することを希望する方は、別紙様式４を提出してください。 |
| ⑧ 履歴書 | 別紙様式５を提出してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑨ 住民票<br>（国籍が日本国<br>以外の方のみ） | 住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。<br>住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。 |
| ⑩ 入学願書提出者票<br>あて名票 | 本要項添付のものに、必要事項を記入してください。 |
| ⑪ 返信用封筒 | 本要項添付のものに、あて先を明記し、362円分の郵便切手を貼り付けてください。<br>入試課窓口に持参する方は不要です。 |
| ⑫ その他 | 改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。 |

【入学検定料免除について】
山梨大学では、東日本大震災により被災した山梨大学入学志願者の平成29年度選抜試験入学検定料の免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。申請手続等、詳細については、山梨大学ホームページ（http://www.yamanashi.ac.jp）で確認してください。

【日本国外から入学検定料を送金する場合の注意事項】
送金時に必要な手数料（①振込銀行手数料【海外銀行分】と②支払銀行手数料【山梨中央銀行】の両方）は、志願者本人が全額負担し、必ず本学の口座に入学検定料30,000円が入金されるように送金してください。また、振込銀行が支払銀行の【山梨中央銀行】に直接送金できない場合、仲介する銀行の手数料も必要になります。

| 志　願　者　負　担　分 | | | |
|---|---|---|---|
| ① 振込銀行手数料<br>【海外銀行分】 | 日本への送金分 | | |
| | 入学検定料<br>30,000円 | ② 支払銀行手数料<br>【山梨中央銀行分】 | ③ 仲介銀行手数料<br>【仲介銀行分】 |

【振込方法】
送金種類：電信送金
支払方法：銀行振込
送金額：30,000円+送金時に必要な手数料
※1　手数料は、志願者本人が、全額負担することを取扱銀行へ伝えてください。
※2　①および③は取扱銀行により異なりますので、送金をおこなう銀行で確認してください。

【振込口座】
銀行名：山梨中央銀行武田通支店
住所：山梨県甲府市武田２丁目１１－１
金融機関コード：ＹＣＨＢＪＰＪＴ
預金種別：普通預金
口座番号：６３０１８６
口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田４丁目４－３７）

※　送金後、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。
※　日本国外からの送金は、入金確認作業等に時間がかかるため、出願期間までに入金確認ができるよう早めに振込をしてください。
※　入金額が不足している場合は、出願を受付することができません。また、入金額が超過している場合は、超過分を返金することはできません。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。
（1）出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**
（2）入学希望時期（４月入学、１０月入学）を記載欄に必ず記入してください。
　　なお、出願手続後は入学希望時期の変更はできませんので、ご留意ください。
（3）出願手続後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。また、記載事項の変更は認めません。
（4）提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
（5）出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。

## 5　選 抜 方 法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、口述試験（日本語または英語による研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本特別コースでは、毎年１～３回、本学と交流のある外国の大学、研究機関等で入学希望者の予備面接を行っています。この国外での予備面接を受けた方で、推薦書を提出した方については、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時については、希望する指導教員との事前打合せの時に連絡します。

## 6　試験日時及び場所

（1）試験日時

| 試　　験　　日 | 試験区分 | 試験時間 |
|---|---|---|
| 平成28年７月９日(土) | 口述試験 | 9:00～ |

（2）試験場
山梨大学甲府東キャンパス　Ａ－２号館　他
※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

# グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム　学生募集要項

人類が直面している最も大きな課題の一つであり、我が国の新成長戦略分野の一つとして位置づけられているグリーンエネルギーの変換と貯蔵に関する科学技術の飛躍的発展が強く望まれています。本プログラムは、エネルギー変換工学とその経済性に広い視野角を持ちグローバルに活躍するグリーンイノベーション創出のリーダーを、産学官が理念を共有した教育体制により育成するために設けられています。

なお、本プログラムは、文部科学省・博士課程教育リーディングプログラムに採択されています。

## １　募 集 人 員

| プ　ロ　グ　ラ　ム　名 | 募集人員 |
|---|---|
| グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム | 10人 |

## ２　出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する方

（１）修士の学位又は学校教育法第104条第１項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの方

（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は平成29年３月（平成28年10月入学希望者は、平成28年９月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方

（６）外国の学校、上記の（４）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方

（７）文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）

（８）本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注】上記の(７)又は(８)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、19ページの「6 出願資格認定審査について」を参照してください。

## ３　出 願 手 続

（１）出願期間：平成28年６月20日(月)～６月24日(金)

ア　郵送の場合は、本要項添付の「出願用封筒」を使用し、書留速達郵便で送付してください。
出願期間内に本学必着とします。

イ　持参の場合は、出願期間中の毎日９時から16時30分の間に教学支援部入試課窓口において受け付けます。

（２）提出先：山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510　甲府市武田４丁目４－37
電話　055-220-8046

## ４　出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

| 出願書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| ① 検定料受付証明書<br>貼付票<br>（入学検定料<br>30,000円） | ・本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の**窓口で**振込んでください。**ＡＴＭ（現金自動預払機）での振込はしないでください。**<br>振込手続後、受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」の原本を「検定料受付証明書貼付票」に貼り付けて、出願時に提出してください。（金融機関の受付局日附印が押印されていることを確認）<br>・日本国外で手続する方は、【日本国外から入学検定料を送金する場合の注意事項】を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。<br>・日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、入学検定料は不要です。<br>※東日本大震災被災者に対する入学検定料免除：下記の【入学検定料免除について】を確認してください。 |
| ② 入学志願票<br>受験票 | 入学志願票については、別紙様式１－２に必要事項を記入してください。（社会人の方で、現職のまま本学に在籍することを希望する方は、区分欄の「社会人」を○で囲んでください。）<br>写真は、出願前３か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。（コピー等は不可） |
| ③ 成績証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・出願資格の（１）～（６）により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。<br>＊英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ④ 修士課程修了<br>（見込）証明書 | ・出身大学長等が作成したものを提出してください。<br>・本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は不要です。<br>・出願資格の（２）又は（３）により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。<br>・出願資格の（７）又は（８）により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。<br>＊英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑤ 研究業績を<br>証明する書類等 | 修士の学位を有する方は学位論文の写し、それ以外の方は、研究業績調書（別紙様式２）及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等代表的なもの10編以内）を提出してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑥ 研究計画書 | 別紙様式３を提出してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑦ 受験承諾書 | 社会人の方で、現職のまま本学に在籍することを希望する方は、別紙様式４を提出してください。 |
| ⑧ 履歴書 | 別紙様式５を提出してください。<br>（日本政府（文部科学省）国費留学生の方は、国費留学生申請書類の写しで可。） |
| ⑨ 住民票<br>（国籍が日本国<br>以外の方のみ） | 住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。<br>住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。 |
| ⑩ 入学願書提出者票<br>あて名票 | 本要項添付のものに、必要事項を記入してください。 |
| ⑪ 返信用封筒 | 本要項添付のものに、あて先を明記し、362円分の郵便切手を貼り付けてください。<br>入試課窓口に持参する方は不要です。 |
| ⑫ その他 | 改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。 |

【入学検定料免除について】

山梨大学では、東日本大震災により被災した山梨大学入学志願者の平成29年度選抜試験入学検定料の免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。申請手続等、詳細については、山梨大学ホームページ（http://www.yamanashi.ac.jp）で確認してください。

【日本国外から入学検定料を送金する場合の注意事項】

送金時に必要な手数料（①振込銀行手数料【海外銀行分】と②支払銀行手数料【山梨中央銀行】の両方）は、志願者本人が全額負担し、必ず本学の口座に入学検定料30,000円が入金されるように送金してください。また、振込銀行が支払銀行の【山梨中央銀行】に直接送金できない場合、仲介する銀行の手数料も必要になります。

| 志　願　者　負　担　分 | | | |
|---|---|---|---|
| ① 振込銀行手数料<br>【海外銀行分】 | 日本への送金分 | | |
| | 入学検定料<br>30,000円 | ② 支払銀行手数料<br>【山梨中央銀行分】 | ③ 仲介銀行手数料<br>【仲介銀行分】 |

【振込方法】

送金種類：電信送金

支払方法：銀行振込

送金額：30,000円+送金時に必要な手数料

※1　手数料は、志願者本人が、全額負担することを取扱銀行へ伝えてください。

※2　①および③は取扱銀行により異なりますので、送金をおこなう銀行で確認してください。

【振込口座】

銀行名：山梨中央銀行武田通支店

住所：山梨県甲府市武田２丁目１１－１

金融機関コード：ＹＣＨＢＪＰＪＴ

預金種別：普通預金

口座番号：６３０１８６

口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田４丁目４－３７）

※　送金後、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

※　日本国外からの送金は、入金確認作業等に時間がかかるため、出願期間までに入金確認ができるよう早めに振込をしてください。

※　入金額が不足している場合は、出願を受付することができません。また、入金額が超過している場合は、超過分を返金することはできません。

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

（1）出願に先だって、**希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。**

（2）入学希望時期（４月入学、 10 月入学）を記載欄に必ず記入してください。
　　なお、出願手続後は入学希望時期の変更はできませんので、ご留意ください。

（3）出願手続後は、書類の返却及び検定料の返還はしません。また、記載事項の変更は認めません。

（4）提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

（5）出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。

## ５　選 抜 方 法

（１）入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等）の審査、筆記試験（専門科目と英語読解)、口述試験（日本語または英語による研究計画に関する試問等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。ただし、社会人の方は、業績を審査し、筆記試験に替えて口頭試問を行うことがあります。希望する指導教員との事前打合せの時にご確認ください。

筆記試験
　専門科目：電気化学、無機材料科学、表面科学、材料工学、電子物性から１科目選択
　　試験時間80分、関数電卓を持参してください。
　英　　語：専門分野の英語
　　試験時間60分
口述試験（口頭発表時間20分、試問時間10分）
　研究計画等に関する口頭発表にはＯＨＰ原稿又はプレゼンテーション用ソフトウエア（MS-PowerPoint等）を用いてください。プレゼンテーション用ソフトウエア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。

なお、本プログラムでは、毎年１～３回、本学と交流のある外国の大学、研究機関等で入学希望者の予備面接を行っています。この国外での予備面接を受けた方で、所属長等からの推薦書を提出した方については、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時については、希望する指導教員との事前打合せの時に連絡します。

（２）配点

| 筆記試験（専門科目） | 筆記試験（英語） | 口述試験 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 200点 | 100点 | 100点 | 400点 |

## ６　試験日時及び場所

（１）試験日時

| 試　　験　　日 | 試験区分 | 試験時間 |
|---|---|---|
| 平成28年７月９日(土) | 筆記試験・口述試験 | ９:００～ |

（２）試験場

山梨大学甲府東キャンパス　Ａ－２号館　他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

# 共　通　事　項

## 1　合格者の発表

合格者の発表は、平成28年７月15日(金) 17時ごろ甲府東キャンパスＡ－２号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。**(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)**

なお、合格者の受験番号をホームページ（http://www.yamanashi.ac.jp）にも掲載します。

## 2　入 学 時 期

平成29年度前期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成28年10月（後期）又は平成29年４月（前期）入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、別紙「入学志願票」の入学希望時期欄に〇印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご留意ください。

なお､10月（後期）入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

## 3　入 学 手 続

（1）入学手続期間

| 入 学 時 期 | 入 学 手 続 期 間 |
|---|---|
| 平成28年10月入学 | 平成28年９月16日(金) |
| 平成29年 ４月入学 | 平成29年３月８日(水)～３月15日(水) |

【留意事項】

① 指定した期日までに入学手続を完了しなかった方は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものとして取り扱います。

② 入学手続には､本学の受験票の提示が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

（2）納入金

入学料282,000円（予定）

① 銀行の窓口において、入学料を振込む際には、振込手続を行う方（振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあっては、当該保護者等）の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、旅券など）の提示が必要となります。

② 入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

（3）その他

入学手続関係書類は、別途郵送します。

## 4　授 業 料

平成28年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

平成29年４月入学者は、前期分267,900円（年額 535,800円）の予定です。

・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

## 5　その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

## 6　出願資格認定審査について

（1）出願資格の（7）に定める「文部科学大臣の指定した方」とは、大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方です。

（2）出願資格の（7）又は（8）に係る本大学院における認定は、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）の審査により行います。

（3）出願資格（7）又は（8）により出願する方は、「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式６)」に研究業績調書（別紙様式２）及びその内容を証明する書類（学術論文、研究報告書、特許、著書等）を提出してください。

①申請期間：平成28年５月23日（月）から５月27日（金）

持参または郵送により申請してください。

なお、郵送の場合は、書留速達郵便とし、期間内に本学必着とします。

②提出先：山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510　甲府市武田４丁目４－37

電話　055-220-8046

（4）審査結果は、６月10日(金)までに本人あてに通知します。

## 7　長期履修制度

本博士課程（工学領域）では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制約される方のために、標準修業年限（３年）を超えて一定期間（最長６年）にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、３年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることになります。

本制度の手続等については、工学域支援課教務グループ（大学院担当）（電話 055-220-8730）までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

（1）４月（前期）入学希望者　２月末日

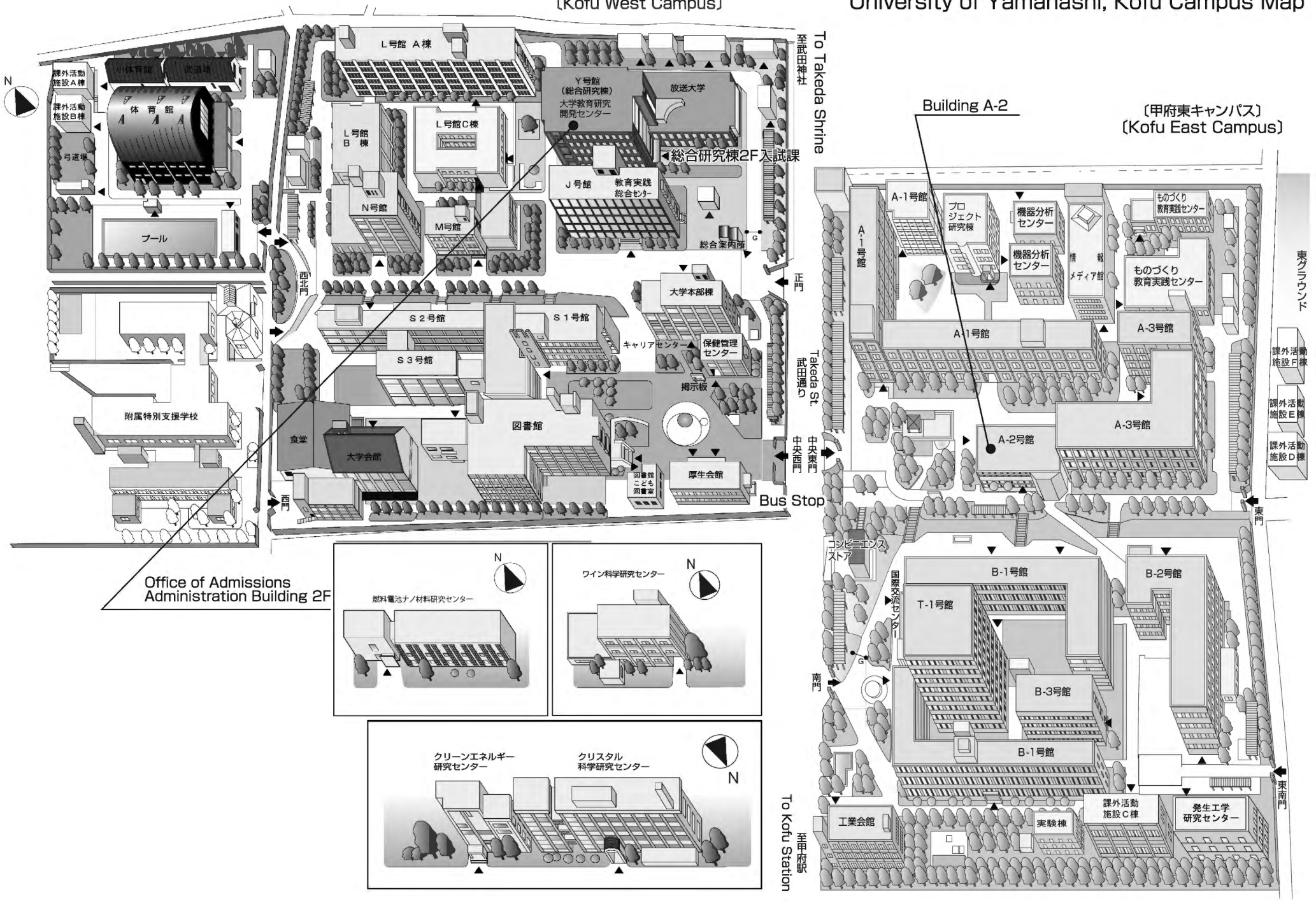
（2）10月（後期）入学希望者　８月末日

## 8　そ の 他

出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

# 山梨大学（甲府キャンパス）建物配置図
# University of Yamanashi, Kofu Campus Map



# 山梨大学甲府キャンパス周辺図
## University of Yamanashi, Kofu Campus Location Map

**甲府駅下車、北口から徒歩約20分**

**甲府駅下車、北口からバス（武田神社、積翠寺行き）で約5分　山梨大学下車**

Take the JR train to Kofu Station and follow the signs to the North Exit.
The campus is about a 20 minutes walk from Kofu Station.

Take the JR train to Kofu Station. From the bus terminal at the North Exit, take a bus bound either for “Takeda Shrine,” or “Sekisuiji Temple.” After about 5 minutes, get off at the University of Yamanashi Bus Stop.

構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。

As there is no parking area available on the campus property, please use public transportation.